

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム ひだまり

作成日: 令和 3 年 8 月 31 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	37	災害対策	ホームが5階にあるため、他部署との合同避難訓練以外にもホーム独自の訓練を随時行い、利用者や家族、職員の安心に繋げていく。	火元を替えての訓練や夜間想定で職員が利用者役になって2名で行う訓練等、ホーム内での細かな動きの流れを確認する機会を設け、職員間の周知を図っていく。	12ヶ月
2	4	運営推進会議を活かした取り組み	コロナ収束後には、現在の委員に加えて新たな委員に参加してもらえるよう広く働きかけ、運営推進会議の発展を目指していく。	元家族や他事業所管理者、出入りの薬局、訪問歯科、関連施設の理学療法士等、幅広く委員を募り、より充実した会議を目指して取り組んでいく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。